



## はじめに

---

このマニュアルでは、DHCP Login Event Generator (LEG) の概念について説明し、SCMS Subscriber Manager (SM) プラットフォームおよび Service Control Engine でのインストール方法および設定方法について説明します。



(注)

---

このマニュアルは、Cisco SCMS サブスクリバ管理 / サブスクリバ統合の概念および DHCP プロトコルについて基礎知識がある読者を対象としています。

---

Cisco の SCMS サブスクリバ統合の概念の詳細については、『*Cisco SCMS Subscriber Manager User Guide*』を参照してください。

このマニュアルは、DHCP Lease Query の概念と、Cisco Service Control サブスクリバ管理およびサブスクリバ統合の概念について知識のあるシステム管理者およびシステム統合担当者を対象としています。

## マニュアルの変更履歴

Cisco Service Control リリース	Part Number	発行日
Release 3.1.5	OL-12486-02	2007年11月

変更内容

- Release 3.1.5 用に更新

Cisco Service Control リリース	Part Number	発行日
Release 3.1.0	OL-12486-01	2007年5月

変更内容

- SM および SCE でのインストレーションの範囲を切り分けるための章の構成変更。「[マニュアルの構成](#)」(p.ix)、「[SM との統合](#)」(p.2-1)、および「[SCE との統合](#)」(p.4-1)を参照してください。
- LEG では複数のポリシーをサポートするようになりました。「[ポリシー情報のダイナミックな割り当て](#)」(p.3-5)を参照してください。

Cisco Service Control リリース	Part Number	発行日
Release 3.0.5	OL-7808-04	2006年11月

変更内容

- パッケージ情報のダイナミックな割り当て方法の変更。「[ポリシー情報のダイナミックな割り当て](#)」(p.3-5)を参照してください。

Cisco Service Control リリース	Part Number	発行日
Release 3.0.3	OL-7808-03	2006年5月

変更内容

- Release 3.0.3 用にマニュアルを更新

Cisco Service Control リリース	Part Number	発行日
Release 3.0	OL-7808-02	2005年12月

変更内容

- マニュアルの構成変更。この改訂版には、大きな変更や新機能の追加はありません。

Cisco Service Control リリース	Part Number	発行日
Release 2.5.7	OL-7808-01	2005年5月

変更内容

- このマニュアルの第1バージョンです。

## マニュアルの構成

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

章	タイトル	説明
第 1 章	<a href="#">DHCP Lease Query LEG の概要</a>	SM DHCP Lease Query LEG ソフトウェア モジュール、およびこのマニュアルで使用されている用語と概念について説明します。DHCP Lease Query LEG プロセスおよびトランザクションについても説明します。
第 2 章	<a href="#">SM との統合</a>	SM のソフトウェアのインストール、アンインストール、およびアップグレード手順について説明します。
第 3 章	<a href="#">SM との統合 — 設定</a>	SM のソフトウェアの設定手順および使用手順について説明します。コマンドライン ユーティリティについても説明します。
第 4 章	<a href="#">SCE との統合</a>	SCE デバイスのソフトウェアのインストール、アンインストール、およびアップグレード手順について説明します。
第 5 章	<a href="#">SCE との統合 — 設定</a>	SCE デバイスのソフトウェアの設定手順および使用手順について説明します。CLI についても説明します。
付録 A	<a href="#">DHCP Forwarder アプリケーション</a>	DHCP Forwarder アプリケーション、インストール手順、およびリソースの追加と削除について説明します。

## 関連資料

この『Cisco SCMS SM DHCP Lease Query LEG リファレンス ガイド』は、次のシスコ マニュアルと併せてご使用ください。

- 『Cisco SCMS Subscriber Manager User Guide』

## 表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記	説明
太字	コマンドおよびキーワードは <b>太字</b> で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> で示しています。
[ ]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	必ずどれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
ストリング	引用符を付けない一組の文字。ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングとみなされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、 <b>太字</b> の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> の screen フォントで示しています。
<>	パスワードのように出力されない文字は、かぎカッコ (<>) で囲んで示しています。
[ ]	システムプロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!、#	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。



(注) 「*注釈*」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

「*要注意*」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

「*警告*」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。

## マニュアルの入手方法

### WWW

WWW 上の次のサイトから、シスコ製品の最新資料を入手できます。

- <http://www.cisco.com>
- <http://www.cisco.com/jp>
- <http://www-china.cisco.com>
- <http://www-europe.cisco.com>

### Documentation CD-ROM

シスコ製品のマニュアルおよびその他の資料は、製品に付属の CD-ROM パッケージでご利用いただけます。Documentation CD-ROM は毎月更新されるので、印刷資料よりも新しい情報が得られます。この CD-ROM パッケージは、単独または年間契約で入手できます。

### マニュアルの発注方法

シスコ製品のマニュアルは、次の方法でご発注いただけます。

- Cisco Direct Customer に登録されている場合、Networking Products MarketPlace からシスコ製品のマニュアルを発注できます。次の URL にアクセスしてください。  
[http://www.cisco.com/cgi-bin/order/order\\_root.pl](http://www.cisco.com/cgi-bin/order/order_root.pl)
- Cisco.com 登録ユーザの場合、Subscription Store からオンラインで Documentation CD-ROM を発注できます。次の URL にアクセスしてください。  
<http://www.cisco.com/pcgi-bin/marketplace/welcome.pl>
- Cisco.com に登録されていない場合、製品を購入された代理店へお問い合わせください。

## テクニカル サポート

シスコシステムズでは、技術上のあらゆる問題の支援窓口として「Cisco.com」(p.xii) を運営しています。お客様およびパートナーはオンライン ツールからマニュアル、トラブルシューティングに関するヒント、およびコンフィギュレーション例を入手できます。Cisco.com にご登録済みのお客様は、Technical Assistance Center (TAC) の Web サイトからトラブルシューティング用のツールを入手することもできます。Cisco.com へのご登録については、製品を購入された代理店へお問い合わせください。

### Cisco.com

Cisco.com は、いつでもどこからでも、シスコシステムズの情報やリソースにアクセスできる対話形式のネットワーク サービスです。優れた、使いやすい統合インターネット アプリケーションにより、シスコ製品をより一層、有効にご活用いただけます。

Cisco.com では、お客様やパートナーが業務を効率化し、生産性を向上できるように、広範囲の機能とサービスを提供しています。Cisco.com には、シスコシステムズの概要、ネットワーキング ソリューション、サービス、プログラムなどの情報が掲載されています。また、オンラインテクニカルサポートによる技術上の問題の解決、ソフトウェア パッケージのダウンロードおよびテスト、シスコシステムズのトレーニング資料や製品の発注を行うこともできます。さらに、オンラインでのスキル査定、トレーニング、認定プログラムといった有益なサービスも提供しています。

Cisco.com に登録されると、各ユーザに合った情報やサービスをご利用いただくことができます。Cisco.com 登録ユーザは、製品を発注したり、発注状況を確認したり、テクニカルサポートをご利用いただけるほか、各ユーザに応じた特典を受けることができます。

Cisco.com には、<http://www.cisco.com> からアクセスしてください。

### TAC

TAC Web サイトでは、お客様が加入されたメンテナンス契約の保証範囲に基づいて、シスコ製品または技術についてのテクニカル サポートを受けることができます。

### TAC Web サイトへのアクセス

プライオリティ レベル 3 (P3) またはプライオリティ レベル 4 (P4) の問題がある場合には、TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) にアクセスしてください。

P3 および P4 レベルの問題とは、次のような状況です。

- P3 — ネットワークのパフォーマンスが低下している。ネットワークが十分に機能していないが、ほとんどの業務運用を継続できる場合。
- P4 — シスコ製品の機能、インストール、基本的なコンフィギュレーションについて、情報または支援が必要な場合。

このような場合、TAC Web サイトで、ご質問に対する回答を簡単に検索できます。

Cisco.com (p.xii) に登録するには、<http://tools.cisco.com/RPF/register/register.do> からアクセスしてください。

Cisco.com 登録ユーザは、TAC Web サイトで技術上の問題を解決できなかった場合、TAC Case Open ツールのオンライン サービスを利用できます。TAC Case Open ツールの URL は <http://www.cisco.com/tac/caseopen> です。

## Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

## 電話による TAC の利用

プライオリティ レベル 1 (P1) またはプライオリティ レベル 2 (P2) の問題が発生した場合には、TAC に電話でお問い合わせください。フリーダイヤルの国別電話番号については、<http://www.cisco.com/warp/public/687/Directory/DirTAC.shtml> を参照してください。

P1 および P2 レベルの問題とは、次のような状況です。

- P1 — ネットワークがダウンし、すぐにサービスを回復しなければ業務に致命的な損害が発生するにもかかわらず、対応策が見つからない場合。
- P2 — ネットワークのパフォーマンスが著しく低下したため業務に大きな影響があるにもかかわらず、対応策が見つからない場合。

